

上宮寺通信

第四十一号

捨身飼虎(しゃんしんこ)

明けましておめでとうござい
ます。コロナ禍で迎える2回目
の新年ですが、またしても変異
株による感染拡大が心配される
状況となっています。

さて、こここのところの世界の
動きを見ますと、アメリカと中
国の対立から世界が二極化して
いる様相がうかがえます。過去
のトラ年には第一次世界大戦や
朝鮮戦争が勃発した歴史があり
ます。猛虎のような恐ろしい年
とならず、猫のようにおとなし
い年になってほしいですね。

「世の中が穏やかになる」。こ
れは仏教が目指すところの一つ
です。ジャータカ物語というお

釈迦様の前世を説く物語があり
ますが、その中にトラが出てく
る話があります。「捨身飼虎」と
いう物語です。今回はトラ年で
もありますので、その話から学
ばせてもらいます。

お釈迦様が過去世において、
ある国の王子だった時のこと。
王子は山へ出かけ、岩かげに八
頭のトラの親子がうづくまって
いるのを見つけました。しかし、
親子ともガリガリにやせ細り、
命絶え絶えの様子だったので
す。

「ああ、いままさに、八つの
命が消えようとしているのだ。
私は、とても知らぬふりをして
見ているわけにはいかない。助
けてあげたい。私はいったいど
うすればいいのか」

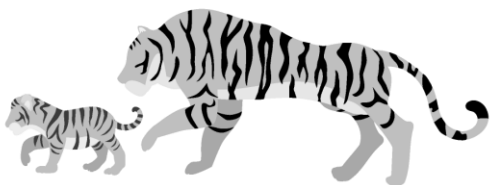
王子は、トラのほうに向かっ
て走り寄りました。そして裸に
なるなり、その体を飢えたトラ
の前に投げ出したのです。

飢えたトラの親子は王子に飛
びかかり、みるみるうちに王子
の体を食べ尽くしてしまいました
。しかし、そのおかげでトラ
の親子は生気を取り戻したので
す。

この物語は、飢えたトラの親
子の命を守るために自らの命を
差し出すという究極の慈悲の姿
を描いています。前世でこのよ
うな善行を積んだお釈迦様だか
らこそ、とても深い慈悲の心を
持つておられるということをし
ゃータカ物語は伝えているので
す。

最近の無差別に人を傷つけた
り殺したりする事件を見ます
と、その背景には社会全体が「相
手を思いやる心」を失っている
のではないかと思えます。

ジャータカ物語をはじめ仏教
の話はまず慈悲の心を説きま
す。お釈迦様と同じようにはい
きませんが、人間が生きていく
上で一番大切な心は何かを教え
られます。



◆行事案内

上宮寺の年間行事予定

3月8日(火)

春のお彼岸・永代経法要

法話：林 祥真師(一宮市禮讃寺)

7月下旬

夏休み おつとめのけいこ

8月13日(土)・14日(日)

お盆(盂蘭盆会) 法要

9月8日(木)

秋のお彼岸・永代経法要

法話：未定

11月8日(火)

報恩講

法話：伊奈祐諦師(西尾市安楽寺)

◆話題あれこれ

○上宮寺の年間行事予定を上
に挙げておきました。新型コ
ロナウイルスの感染状況によ
っては変更もしくは中止にす
る場合もありますが、どうか
ご予定いただきますようお願い
いたします。また、その他
にも行事を企画しましたら、
その都度ご案内いたします。

○年忌法要の予定がございま
したら早めにご連絡をいただきま
すようお願いいたします。

令和4年に年忌が当たる年の没
年は次の通りです。

- 一周忌(令和3年)
 - 3回忌(令和2年)
 - 7回忌(平成28年)
 - 13回忌(平成22年)
 - 17回忌(平成18年)
 - 23回忌(平成12年)
 - 27回忌(平成8年)
 - 33回忌(平成2年)
 - 37回忌(昭和61年)
 - 43回忌(昭和55年)
 - 47回忌(昭和51年)
 - 50回忌(昭和48年)となります。
- カツコ内が没年です。

○オミクロン株の感染拡大が心
配されます。ただ、一説にはコ
ロナウイルスも終末期だそうで
す。それを信じてあと少し感染
予防に努めていきましょう。

【雑感】

新型コロナウイルスの影響
で、いろいろな製品が品不足に
なっているとのニュースが流れ
ています。特に給湯器の品不足
が深刻で、なかなか手に入りま
せん。我が家も10月に浴室をリ
フォームしました。同時に給湯
器も新しくしようとしたのです
が、納品が間に合わず…。仕方
なく前から使っている給湯器の
ままです。年内には納品でき
るでしょうと言われていたのだ
が、年を越してしまいました。
古い給湯器がこの冬をなんとか
無事に乗り切ってくれることを
祈るばかりです。(住職記)

【発行】

真宗大谷派

上宮寺

昭和区白金一丁目十九番十五号

☎052-871-0547

※新型コロナウイルスの感染状況に
より変更する場合があります。

